

平和・自立・共生 ともにつくる黄金南風の平和郷・はえばる

はえばる議会だより

平成30年
12月定例会
No. 204
平成31年2月15日発行

- 1 平成29年度決算認定
- 6 国民健康保険税率引き上げ決まる
- 8 委員会レポート
- 9 15人の議員が一般質問

豆まきの後は、
鬼さんと一緒にピース

写真8 やまびこ保育園
題字8 池宮城 亮汰さん
(南風原小学校6年生)

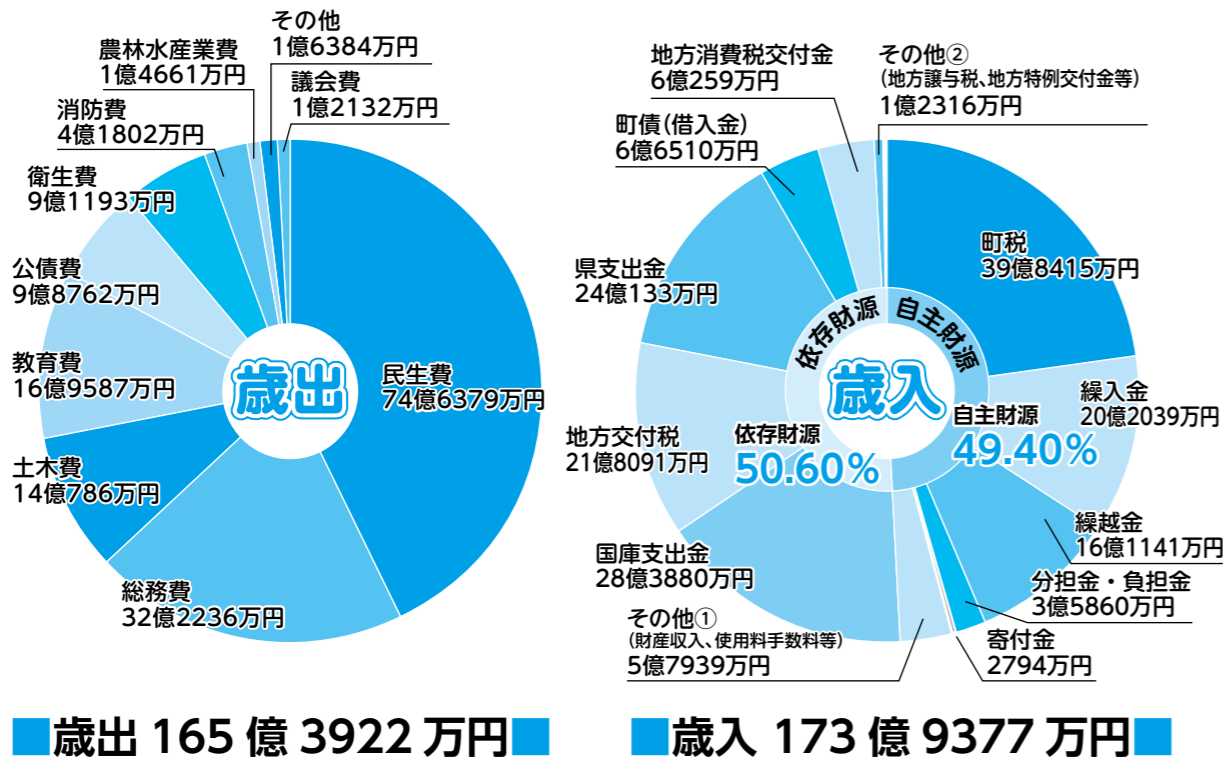
はえるん



一般会計歳出165億3,922万円特別 会計を含み歳出総額254億319万円

平成29年度
決算

国保赤字に 10億円補填



12月定例会

平成29年度決算認定は11月5日～9日まで継続審査を行いました。12月定例会(12月11日～21日)で採決を行い、6会計すべてを認定しました。また、一般質問は15人の議員が町政について質問しました。

一般会計・特別会計すべて認定

平成29年度決算について、議会では南風原町のお金の使われ方を審議し、適正であったと認定しました。

【一般会計】町税の徴収率は99.6%(県内1位)であり、適正な徴収業務を実施することで町民の納税意識が高まり、高い徴収率が維持されている事を確認した。また、待機児童解消に関連して課題の一つである保育士確保について、調査研究し更なる努力を求めらる。

【国民健康保険特別会計】これまでの累積赤字解消の第一歩として財政調整基金を取り崩して10億円補填したが、今もなお、6億8千万円の借金が残っている。あと2年で返す予定である。また、県単位化後の単年度の赤字は、これまでどおり繰上充用で対応する。県は平成36年度に税率を統一する方針である。それまでに、赤字を解消しなければならない。

平成29年度 一般会計 町民1人あたり約42万7千円使いました。(平成30年3月31日現在人口3万8,700人)

■主な項目ごとの内訳

民生費 ↑19万2,863円 (15万750円)	総務費 ↑8万3,265円 (7万907円)	土木費 ↓3万6,379円 (4万2,002円)	教育費 ↑4万3,821円 (4万1,120円)
公債費 ↓2万5,520円 (2万6,008円)	衛生費 ↑2万3,564円 (2万3,489円)	消防費 ↓1万802円 (1万1,089円)	農林水産費 ↓3,788円 (4,727円)

※()内は去年の数値です

今回の決算の特徴

一般会計決算は、歳入173億9377万円、歳出165億3922万円、歳入は歳出より9億5455万円増、歳出は歳入より9億5455万円減、歳入は歳出より9.3%増、歳出は歳入より5.8%減となりました。

■歳入：自主財源・依存財源、前年度より増

自主財源の大部分を占める町税は1億2669万円(3.3%)増となっています。また昨年に続き国民健康保険特別会計の赤字を補填するため基金(貯金)の取り崩し等により1億9169万円(10.5%)増の繰入金があったことが挙げられます。ふるさと納税も大幅な伸び率となっています。

依存財源は保育所運営費や待機児童対策補助金など事業増による増となっています。

■歳出：民生費が74億6379万円(28年度より30.8%増)

保育園運営費の増加等により、民生費が増えています。農林水産費や商工費、土木費は28年度より減となっています。

用語の説明

歳出	民生費 お年寄りや児童福祉、保育所運営	歳入	町税 みなさまからの税金
土木費 道路や河川、公園の整備	線入金 町の貯金を下ろして使う金額	国・県支出金 使う目的が決まっている国や県からの補助金	地方交付税 自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額
教育費 幼稚園・小中学校教育や生涯学習	町債 町の借金		
総務費 職員人事や役場全体の管理			
公債費 借金(町債)の返済			
衛生費 ごみ処理や予防接種			

国保また赤字決算、他会計黒字に終わる

会計		歳入	歳出	歳入歳出差引額
一	般 会 計	173億9377万円	165億3922万円	8億5455万円
特別会計	国民健康保険	58億3209万円	64億5957万円	▲6億2748万円
	後期高齢者医療	2億7574万円	2億7419万円	155万円
	下水道事業	7億5424万円	7億5014万円	410万円
	土地区画整理事業	13億9588万円	13億6079万円	3509万円
	農業集落排水事業	1976万円	1928万円	48万円
	小 計	82億7771万円	88億6397万円	▲5億8626万円
全会計合計		256億7148万円	254億 319万円	2億6829万円

下水道事業

下水道使用料の徴収は南部水道に委託しています。平成29年度は徴収率が99.5%でした（昨年比▲0.2%）

国民健康保険

10年連続の赤字決算であり、加入者数は約9,500人です。不足分は翌年度の歳入で赤字を補填する繰上充用しています。

後期高齢者医療

平成20年度から始まり被保険者（75歳以上）は年々増えています。
平成20年1,972人
平成29年3,008人

ひとこと特別会計

平成29年度決算の特徴



土地区画整理

津嘉山地区の区画整理事業です。平成29年度末の全体面積における整備率が約56%、物件補償については95%の進捗率となっています。

農業集落排水

神里地区が対象の下水道事業で、徴収した料金は污水处理施設の維持管理等に使用されています。

財政は総じて健全に運営されており、実質収支額が黒字決算であった。一方で国民健康保険特別会計は収支の均衡が依然得られていない。現実には非常に厳しい財政運営となっている。今以上に身の丈にあった財政運営の視点を持ちつつ、町民への福祉サービス向上を図りたい。

【適切な事務処理を】

適切な事務処理を図るため、業務のチェック体制の強化や事務指導体制の充実に努めること

【一括交付金の効果的な事業完了を】

一括交付金は、制度の趣旨・目的を踏まえ、効果的な事業として完了すること

【国民健康保険医療費の軽減を】

国民健康保険特別会計は、保険給付費の抑制に努め、引き続き前期高齢者交付金制度の是正を国に強く要望すること

身の丈にあった財政運営を
監査委員の意見

代表監査委員 稲福 清
議員選出監査委員 上原喜代子
審査期間 7月2日～7月31日



監査委員から町長へ意見書を提出しました

現場調査

決算審査のため、議員全員で現場を調査しました。町のお金が適正に利用されたか、直接見て確認しました。

ももの木保育園完成

事業費約2億円

待機児童解消の為に新たな認可園として作られた字本部にある保育園です。定員は60名です。実際に、建物の中に入って各部屋、保育の様子等、確認しました。



説明を聞きながら建物内を確認しました

防犯灯・防犯カメラを設置

事業費約3080万円

犯罪の防止・抑制を目的に町内に防犯灯・防犯カメラが設置されました。100%補助事業です。カメラの設置場所は黄金森公園、本部公園、宮城公園、神里ふれあい公園、ウガンヌ前公園です。

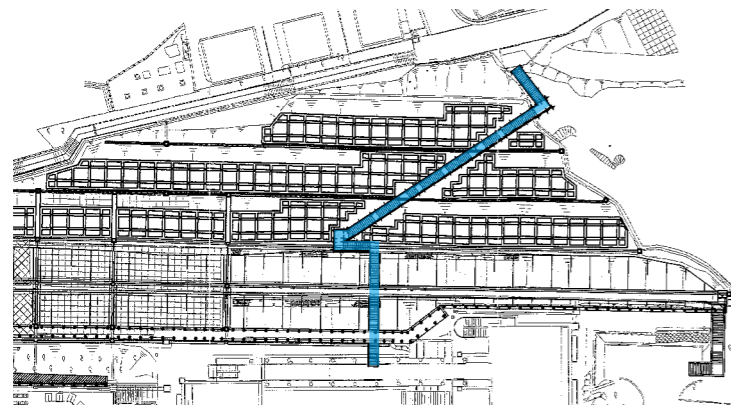


カメラは町内公園に合計11台設置されています

北丘小学校西側の避難通路の整備進捗状況を確認

事業費約1億6900万円

北丘小学校の西側避難通路（新川側）の平成29年度整備箇所を確認しました。2年計画で、法面の補強と地滑り対策をし、避難通路を整備しています。議員からは避難時の運用についての質問がありました。

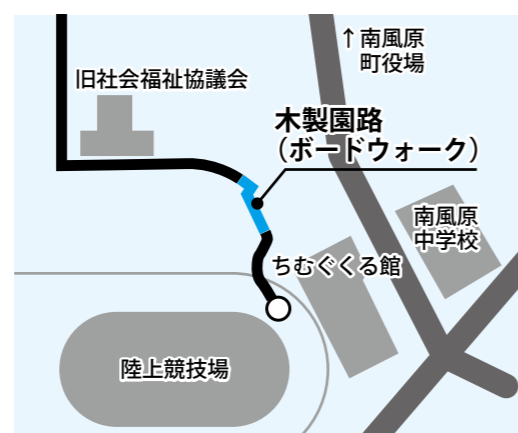


青い部分が新設される階段です

黄金森公園の整備

総事業費約7300万円

木製の園路の整備状況を実際に歩いて確認しました。



津嘉山公園の整備

総事業費約5800万円

平成29年度は駐車場と園路の整備をしました。完成は平成33年度予定です。

条例
賛成多数で可決

国民健康保険税率引き上げ決まる
18年ぶりの税率改正留意事項を付して可決

平成30年度の国民健康保険制度の県単位化に伴い、南風原町が沖繩県へ支払う事業費納付金や、県から示された標準保険税率を踏まえて、南風原町の国保条例の改正が必要となり、留意事項を付して賛成多数で可決しました。

留意事項

今回の国保改正の周知についてはその内容を速やかに分かりやすく周知するよう求める。

反対討論

○照屋仁士議員

町は法定外繰入や繰上充用してきたことを評価し、今回の税率改正による値上げは理解する。しかし国は前期高齢者交付金の制度的問題、県は国保単位化の説明責任を果たすべきである。また、町及び議会は、住民の負担を軽減するため、今一度町民の目線に立つべきである。まだまだ議論の積み上げが不十分だと感じている。

反対討論

○大城毅議員

本町は国保の累積赤字が16億円と非常に厳しい状況であるが、これは国保の制度的問題であり、保険税の値上げをもって補うべきではない。法定外繰入を行いさらに時間をかけて標準税率に合わせるべきである。また、審議を深め、住民に説明し、理解を求めるべきである。

賛成討論

○玉城勇議員

国保の累積赤字は全町民の貯金である基金を崩して補填した。町民全員で国保加入者の手伝いをしていく状況である。本町は18年間国保税の値上げをしていない。国保収入と医療費の支出バランスを考えると、税率改正の時期にきている。国保事業を円滑に進めるためには必要な改正であり、今回の改正に賛同する。

反対討論

○宮城寛諄議員

累積赤字の要因は前期高齢者の補助金が他の県に比べて極端に低いためであり、保険税が低いからということではない。値上げの前に国へ補助金の増額を求めたり、一般会計からの法定外繰り入れを行うべきである。

賛否分かれる

賛否が分かれた議案と討論があった議案についてお知らせします。また、すべての議案の賛否は町議会のホームページで公開しています。

平成30年第4回 南風原町議会 定例会 議決結果賛否一覧表

議案	件名	議決結果	議員名 (議席番号順)															
			玉城勇	新垣善之	岡崎晋	石垣大志	金城憲治	大城憲太	大城勇勝	照屋仁士	金城好春	浦崎みゆき	宮城清政	赤嶺奈津江	大城毅	宮城寛諄	大城真孝	知念富信
動議	南風原町国民健康保険条例の一部を改正する条例の継続審査を求める動議	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	-
議案第55号	南風原町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	-
議案第66号	特別職の職員で常勤のものの期末手当支給条例の一部を改正する条例	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	-
議案第67号	南風原町議会議員期末手当支給条例の一部を改正する条例	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	-
議案第68号	平成30年度南風原町一般会計補正予算(第4号)	可決(多数)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	退	-

○：賛成 ×：反対 -：知念富信議員は議長のため採決に加わっていません

補正予算
賛成多数で可決

平成30年度一般会計補正予算は歳入・歳出それぞれ1千2百万円追加し、総額146億8千8百万円となります

県民投票実施決まる

664万円

今回の補正予算で、辺野古米軍基地建設のための埋め立ての賛否を問う県民投票執行に伴う予算を審議し、賛成多数で可決されました。

ふるさと納税推進強化

2200万円

ふるさと納税の推進強化を図るため、プロポーザル方式による業者選定に変更します。

用語説明

プロポーザル方式とは・・・業務の委託先を決定する際、専門性が高い仕事は、単に安いだけでは期待する効果が得られない場合がある。プロポーザル方式は公募または指名で企画・提案してもらい、その中から企画・能力のある者を選定する方式である。

条例
賛成多数で可決

特別職の職員で常勤のものの期末手当支給条例の一部を改正

特別職(町長・副町長・教育長)の期末手当の支給割合を0.05月引き上げる改正です。

反対討論

○大城毅

今回の改正は具体的には町長149万9千円↓154万2千円となる。議会で国保税率の引き上げにより加入者に負担増を決議したばかりである。期末手当の5%引き上げは国保税率の引き上げと整合がとれない。国保加入者に説明できるものではなく、賛成できるものではない。

南風原町議会議員の期末手当支給条例の一部を改正

南風原町議会議員の期末手当の支給額を0.05月引き上げる改正です。

反対討論

○大城毅

今回の改正は44万2117円が45万4932円となる。今回の議会で国保税率の引き上げにより加入者に負担増を決議したばかりである。議員の期末手当の5%引き上げは国保税率の引き上げと整合がとれない。国保加入者に説明できない。

人事
全会一致で同意

南風原町監査委員、選挙管理委員 決まる

●町監査委員

稲福 清(字宮城)

●選挙管理委員

大城 康廣(字照屋)
赤嶺 松男(字宮平)
大城 徳明(字兼城)
宮城 政行(字宮城)

第1回臨時会

1月9日に臨時会が行われました

津嘉山第6雨水幹線工事の請負契約金額の変更がありました。雨水ボックスカルバートの付設工法の変更により契約金額が減額となりました。

契約前…8494万2000円
減額金額…533万5200円
変更契約後…7960万6800円

委員会
レポート

議案をより深く審査するため、2つの所属委員会に分かれ、必要な資料を求め、質疑しました。

総務民生委員会

委員長・浦崎みゆき 副委員長・新垣善之
委員・岡崎晋・石垣大志・大城毅
金城好春・宮城清政・大城毅

国保税率引き上げの影響は

市町村はこれまで個別に給付額を推計し、保険税を決めていました。今後は、県単位化により納付金を県へ納めるため県の示す事業費納付金及び標準保険料率を参考に保険税を決定します。

【平成30年度まで(改正前)】		【平成31年度から(改正後)】	
	合計		合計
所得割	10.45%	所得割	11.22%
均等割 (一人あたり)	27,400円	均等割 (一人あたり)	35,300円
平等割 (一世帯あたり)	29,200円	平等割 (一世帯あたり)	29,200円
		⇒所得割0.77%増 ⇒均等割7,900円増	

問 税率の決定は各自治体に任されているのか。
答 今は、税率決定は任されているが、平成36年度には県内統一を目指している。それまでに標準税率に段階的に近づけないといけない。

問 国保税の納付が困難な方は、税率引き上げでもっと厳しくなると思う。滞納が増えると予想されるが対策はどうか。
答 これまで同様、しっかりと個々に合わせた納税相談に取り組んで行く。

問 今回の税率改正で単年度の赤字は解消されるか。
答 段階的に税率を上げる。まだ、単年度赤字は発生するがそれは繰上充用で対応する。今後は徐々に標準税率に近づけて、赤字解消を目指す。

国保年金課
電話 889-1798

経済教育委員会

委員長・赤嶺奈津江 副委員長・大城勇太
委員・玉城勇・金城憲治・照屋仁士
宮城寛諄・大城真孝

保留地処分の状況は

土地区画整理特別会計補正は歳出・歳入それぞれ4033万円増となりました。今回の補正は4筆の保留地処分は当初の額より3933万円増となったと説明がありました。

問 保留地処分の進捗状況はどうか。
答 保留地は全体で約3.3ヘクタールでその内0.9ヘクタールを処分している。街区が整備できたところから確定測量を行い販売する。

用語説明

保留地処分とは・・・土地区画整理事業による市街地の整備は、受益者負担に基づき地権者からの土地の提供(減歩)により行われます。減歩により新しく生み出された土地は、公共用地(道路や公園)と売却する土地とに分けられます。売却し事業費の一部に充てる土地が保留地となります。



枅設置工事写真

神里集落内の枅設置について

農業集落排水事業特別会計補正は歳出・歳入それぞれ200万円増となりました。今回の補正は、神里地区に3箇所の新築の物件への枅及び管路設置工事を行うとの説明がありました。

問 神里集落は公共下水道ではなく、農業集落排水事業で下水の処理を行っている。集落内での新築物件の箇所に枅が設置されていないのか。
答 公共下水道事業では、将来的な利用も含め枅等の設置を行うことができる。農業集落排水事業は当初枅及び管路の整備を行えるのが、既存の建物がある箇所と決められている。新築物件ができる箇所がない箇所は随時設置する必要がある。

津嘉山公園整備計画を問う

問 平成28年3月定例会で、津嘉山公園は平成30年度末までに完成を予定していると答弁している。完成はいつか。施設整備計画どおりか。
町長 施工期間を平成30年度完了としていたが、現在、県と事業期間の変更を調整しており、平成33年度完成を予定している。

夜間照明も整備できる予定か。

町長 夜間照明についても当初の計画どおり設置する。ただし、当初計画していた水銀灯になるとかなり電気料がかかるので、省エネタイプのLED電球に変更して、当初の計画どおり配置、整備する。

政策を問う ところが聞きたい



大城 真孝 議員

県道128号線の町道移管はどうなっているか

答 移管は調整中である

問 区画整理地内県道128号線について、町道への移管はどうなっているか。
町長 県は県道128号線の照屋十字路から津嘉山十字路までの全区間を移管したいとの要望である。土地区画整理事業区域編入の同意を受けた津嘉山中央線から津嘉山十字路までの部分移管の廃止については調整中である。

問 区画整理部分に関しては県道128号線区域内の分は国道507号に換地されていると思う。今でも調整中というのの疑問である。説明して頂きたい。
町長 県道128号線に関してしても認定された道路なので廃止するのやはり協議を行っているからしかできない。今のところ現状復旧している状況である。



津嘉山北土地区画整理事業位置図



大城 勇太 議員

南風原町に天然温泉施設を

答 天然温泉施設を整備することは難しい

問 体を温めることは万病予防である。国保の赤字緩和に天然温泉施設の整備ができないか。
町長 他にも課題は山積している。なかなか難しい。

本町の農業について問う
問 本町の農業従事者はどれくらいか。
町長 農業従事者は1148人となっている。

問 高齢化している農業者、担い手不足の対策等はあるか。
町長 J Aおきなわ津嘉山支店と意見交換会を行い、農業次世代交付金事業、沖縄県就農一貫支援事業等を活用している。

問 本町に無農薬野菜の栽培農家はどのくらいいるか。
町長 無農薬野菜の栽培農家は把握していない。自然農法の栽培農家が1件ある。

問 母牛購入補助はあるが、養豚農家に種豚導入の補助金はあるか。
町長 平成24年〜28年まで県の一括交付金があったが、現在補助金はない。

町内小中学校における問題について
問 10年前に比べ、現在では35%もランドセルが重くなっている。小学1年生でも平均8キロで、一番重い子が平均体重の2分の1近い9.7キロもあると聞いた。東京の小学校低学年では全ての教科書を学校に置き、4、5年生になると持ち帰るようになる。文科省が認めている置き勉について、どう考えるか。
教育長 各学校において水彩道具の学習用具を教室のロッカーで保管することなど配慮がなされている。

問 現在3〜4年に1人、5〜6年に1人、計2人の学習



10kg 近いランドセル。腰を痛める子もいるという

こんな質問もしました
○町内の河川環境対策について

南部水道企業団の問題はどうなった

問 縁故採用や給与飛び級など新聞報道がなされ、多くの町民に不信を与えた。問題の原因究明や再発防止、そもそも詳細や責任の所在が明らかにされていない。町はどう考えるか。
町長 住民の皆さんに説明責任を果たせるよう指導をしていく。

問 適正な水道行政を考え、南部水道企業団からの離脱も含めた調査ができないか。
副町長 慎重に検討をする必要がある。



幼稚園の活動風景（じゃがいも植え）

問 正職員化すると議会でも答える、町民にも示す、なのに職員採用は控える。それではいつになったら達成するか。
総務部長 あと何名で足りるということは差し控えさせていただきます。

問 一番大きな課題は職員の確保だ。有資格者の人手が足りない。過去の議会で指摘された幼稚園担任の正職員化は実現したのか。
教育部長 正職員化には至っていない。

問 現在、何クラス中何クラスが臨時職員の担任か。
学校教育課長 産休代替も含めて、21クラス中10人が臨時職員となっている。

問 幼稚園での土曜預かり保育が4園から2園実施に統合された。職員が確保できないのが理由とされたが、子供の視点、保護者への配慮が足りない。町長、教育長の新たな方針か。
教育長 方針に変わりはないが、円滑な対応のためである。ご理解頂きたい。

問 平成28年3月定例会で、園を分けて保育を行うことはないと答弁している。当初から、幼稚園教諭は不足している。採用を増やして不足を補う等、対策が必要だったのではないか。
教育部長 人間が確保できない。ご理解頂きたい。

預かり保育をやめないで

答 維持すべきは維持していく。死守しないといけない



照屋 仁士 議員



大城 毅 議員

学童クラブの課題は何か

答 面積基準(1.65㎡)への対応が課題

問 新しい面積基準になると何人がオーバーするのかが、**こども課長** 現在ある20学童のうち、面積要件を超えて預かっている6カ所について平成31年度までに解消したい。面積に余裕があるところにはあと1クラスつくってほしい。オーバーしているところは、ほかに第2クラブを探してもいい。どうしても面積が足らず数人オーバーしているところは面積要件に戻してもらおうというのを検討している。

問 昼間、保護者が家にいない児童が集団で安心して過ごすことができる場として学童保育が大きな役割を果たしている。学童クラブの利用希望者がより利用しやすいものにするための課題は何か。
副町長 児童1人につき1.65平方メートルの面積基準へ平成32年度までに対応し、適切な定員数に対処していくことである。

マッサージチェアを健康増進室になくならない健康器具として整備を

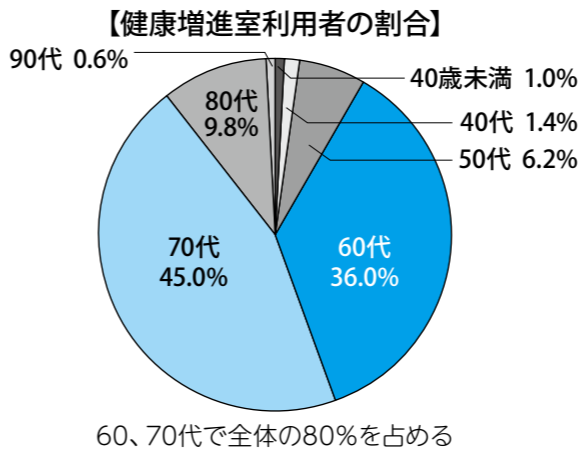
答 修理か買い換えるか検討する



大城 勝 議員

問 ちむぐくる館健康増進室のマッサージチェアが故障状態にある。使用頻度も高く故障も多い。新品購入の予定を問う。
副町長 現在故障のマッサージチェアは5年経過している。購入を含めて検討する。

問 ちむぐくる館の健康増進室利用者の年齢層の内訳はどうか。
副町長 平成29年度の利用者延べ人数は、2万9926人である。



故障中のマッサージチェア

問 健康増進室利用者は、60、70歳の中高年齢層の多い。疲れた体を癒すためにちむぐくる館を活用するかと考える。家に閉じこもりがちになる高齢者を戸外に連れ出し、外の新鮮な空気に触れさせて健康増進に役立っていると思う。
マッサージチェアは単なる健康器具ではなく、健康増進に欠くことのできない器具であると思う。是非とも役割を評価してもらいたい整備していただきたいがどうか。
民生部長 マッサージチェアについては、本当に人気が高くてたくさん利用されている。財政状況等も見ながら修理か

こんな質問もしました

- 町管理公園のトイレについて
- 身障者用トイレの「故障中」今後の対応を問う
- 血圧計の修理について

買い替えるか検討していきたい。
問 コミュニティバスの導入を
問 交通弱者と呼ばれる高齢者障がい者、学生などの交通手段確保にコミュニティバスは有効だと考える。導入する方向へ向かってほしいと思うがどうか。
町長 本町の規模、都市化しつつあるところで、果たしてこのコミュニティバスが合理的であるかしっかりと検討しなくてはならない。早急に実施することはできない。今後社協や、いろいろな方々とも相談しながら、必要性を検証していく。



キッズクラブ カナカナ ビーチクリーン

問 沖縄県の学童保育利用料は全国に比べて高いことも課題だ。支援を広げたいことを、今後検討していただきたい。
民生部長 現在、ひとり親世帯、生活保護世帯の方への月額5千円を補助している。放課後の居場所としては児童館があるので、学童の利用料の助成は現状どおりしていきたい。

通学路の安全対策を

問 幼稚園、小中学校初め、多くの方々が利用する通学路の安全のために、次の箇所をどうするか。

- ①兼城392番地赤嶺産業マンションの横の歩道。
- ②町道11号線、宮平から兼城の間、道路の両側に電柱が立って、対面交通がたびたび妨げられる。
- ③兼城のコマツ重機の向かいのローソンのわき。

副町長 ①と③については、兼城区とも調整の上、対応を検討する。②の箇所については、電柱管理者と協議の上、対応を検討する。

問 本部公園駐車場の出入口にカーブミラーを設置してほしいがどうか。
副町長 設置に向けて検討していく。

問 前回の台風24、25号の影響で停電している信号機があった。与那原署によると、自家発電付でない信号機は停止してしまふとの回答であった。本町の自家発電付の信号機は何機あるか。

副町長 自家発電付の信号機は町内に7機ある。

総務部長 現在、町内の自家発電付の信号機は①兼城十字路②与那覇交差点 ③新川交差点④昭和交通前新川T字路、⑤南風原南インター付近交差点⑥津嘉山北十字路、⑦津嘉山マクドナルド前十字路、以上7ヶ所である。

問 前回の台風の際、信号機が停止している箇所は混乱している状況が見られた。事前にSNSを活用した早い情報提供をしようか。

副町長 LINE『ライン』やTwitter『ツイッター』



石垣 大志 議員

SNSでも防災情報呼びかけを

答 有効な手段だと考える。本町においても活用に向けて検討していく

等のSNSを活用した防災情報の伝達は有効な手段と考えている。本町も活用に向けて検討していく。

問 前回の台風で、学校が休校する中で、職員、保護者が混乱したとの声もあった。学校、保育所の休校情報、停電による断水情報、ごみ収集等の災害時の情報提供が問われた台風であったと考える。本町は前回の台風の際、事前の防災情報は発信していたか。

総務部長 ホームページ、エリアメール等を通じて、発信した。

問 近年、最も利用されているSNSはLINEである。総務省の発表によると、国内SNS利用率はLINEが76%、Facebookが32%、Twitterが31%、Instagramが25%、LINEが圧倒的に利用されている。全国的にも自治体が

特定健診受診率の向上を

答 受診勧奨やTポイント付与に取り組んでいる

問 過去5年間の平均健診受診率は46%で、受診後の保健指導修了率は72%である。受診率を向上させるための対策は行っているか。

保健福祉課長 保健福祉課と国保年金課が連携して、未受診者と有視者の各家庭を訪問したり、電話での受診勧奨を行っている。

問 受診のメリットは①自身の健康を知る②保健・栄養指導により生活習慣の改善③生活習慣病や重症化予防と考える。また本町の課題は、①重症化による入院医療費の増大②慢性的な疾患になる前に通院や

生活習慣の改善③65歳未満の死亡率が高い。よって、医療費の抑制に向けて受診率向上は必須であると考えがどうか。

民生部長 保険者努力支援制度や健診受診者へのTポイントを活用したインセンティブの導入も含めて受診率向上に向けて検討していく。

問 ちむぐくる館健康増進室の利用状況と施設の充実を問う。

民生部長 平成29年度の一日平均利用人数は83人である。マッサージ機の故障について買い替えも含めて検討している。



新垣 善之 議員

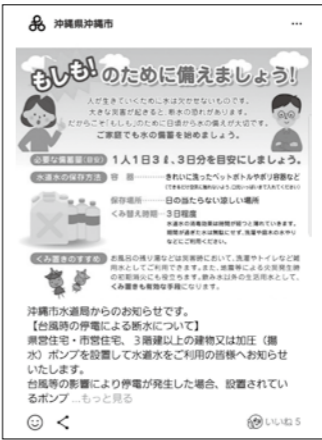
また、国保加入者には、はりきゅう・あん摩・マッサージ及び指圧の補助利用券も交付している。



ちむぐくる館での集団検診の様子

LINE公式アカウントを活用しているが、南風原町もLINE公式アカウントを開けないか。

総務部長 LINEの活用は非常に有効な手段だと認識している。あり方も検討しながら導入に向けて取り組んでいく。



LINEを使った情報提供(沖縄市)

こんな質問もしました

○子どものインフルエンザ予防接種費用の助成ができないか。
○南風原小中学校周辺の安全対策を問う。

地域と共に教育の向上を

問 平成27年中央教育審議会答申において、学校運営協議会の設置を努力義務化とあるが、本町の取り組み状況はどうなっているか。

教育長 本町では地域学校協働本部事業(学校応援隊はえばる)が地域全体で学校を支援することで学校教育の充実を図ることを実践し効果を上げている。コミュニティスクールの導入については今後検討していく。

こんな質問もしました

○生活交通手段(コミュニティバス)の確保を
○空き家対策を問う



金城 憲治 議員

本町における下水道の整備状況について問う

答 公共下水道全体の61.4%が整備完了している

問 下水道事業は61・4%が完了しているが、計画どおりに進んでいるか。

区画下水道課長 南風原町の下水道計画は平成42年度まで予定しており、近年どうしても予算が削減され、計画どおりに進んでいない状況である。

問 下水道の未接続状況は、接続可能世帯に対してどれくらいなのか。

副町長 17・3%となっている。

問 下水道接続促進事業補助金交付制度は予算が無くなり次第終了となっている。予算の範囲内で行っている制度なのか。

区画下水道課長 この事業は平成26年度から行っている。当初は大分申請はあったが、近年は予算内におさまっている。

問 下水道接続促進事業補助金交付制度はずっと続けられるか。

北丘小階段の強風対策を問う

答 安全対策を考慮した構造である



岡崎 晋 議員

問 斜面に設置される階段は風除けがない。荒天の強風で通学児童の安全は大丈夫か。

教育長 風量等必要な調査の上で安全対策を考慮した適正な構造である。

問 荒天等で急ぎよ閉められると新川からの登校児童は逆戻りで遠回りすることになるかどうか。

教育部長 保護者にはじんじんメールや他のツール等の連絡網を活用したい。

問 現在の階段は新年度から閉鎖予定とのことだが、必要な時には通れるよう、一年間は閉鎖せずに様子を見てもらいたいかどうか。

教育部長 タイミングをみて検討していく。

教育と福祉と家庭の一層の連携を

問 今年5月に文科・厚労両省から教育と福祉と家庭の一層の連携をとるという通知がなされた。

れた。本町の発達障がい等児童生徒の割合及び連携はどうなっているか。

教育長 幼小中合計133人で全体の2・66%である。学校、保護者、相談事業所等三者のケース会議や相談連絡等により連携している。

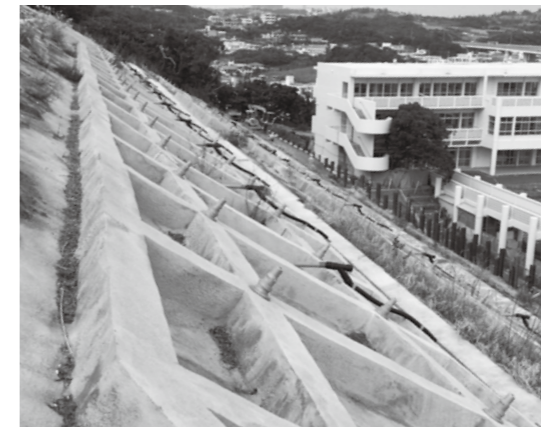
問 発達障がい児の割合は他自治体の5・6%に比べて低いが、支援学級編入や特別教育支援員配置はどのように行っているか。

学校教育課長 支援学級編入は保護者からの診断書提出を受け、特別教育支援員配置は学校からの要請を受け、教育支援委員会での判定会議により行っている。

問 発達障害等の最長で一年半かかる診断書提出を本町は求めている。どうしていいかわからない保護者も多く、家庭で虐待もあると聞く。どう連携をとっているか。

学校教育課長 学校の特別支援教育コーディネーター、教育

こんな質問もしました
○南風原町いじめ問題対策連絡協議会について



北丘小西側避難通路斜面の様子

民族芸能の振興策は

問 本町の民族芸能を継承・発展させるためにどのような対策を講じているか。

教育長 地域の伝統芸能を継承・発展に寄与するため、伝統芸能保存育成補助金を創設し伝統芸能に必要な衣装、道具等の購入補助を行っている。



下水道体験学習で水をきれいにする実験の様子

区画下水道課長 沖縄振興一括交付金の事業であり、その事業がある限り続くと思っている。

問 他の市町村との交流等の機会を設けることはできないか。

教育長 民俗芸能の交流等の機会を設けることは非常に意義深いことだと思う。町内各自治会や地域の伝統芸能を発表・披露する場を含め、以前開催していた民族芸能交流会についても検討していきたい。

災害ボランティアについて

問 台風やその他の災害等で弱者の方々の後片付け等のボランティアを町が主体となつて取り組めないか。

副町長 台風やその他の災害等で独居世帯等の後片付け有償ボランティア活動を社会福祉協議会と地域が連携して実施している。



高齢者の 相談窓口は

答 役場2階「地域包括支援センター」へ

浦崎 みゆき 議員

問 地域包括支援センターの周知はどのように行なっているか。

町長 町広報紙、ポスター、パンフレット配布また民生委員等の研修会にて内容の説明をしている。また様々な機関と連携し、困り事のある方を

問 高齢者の権利を守る成年後見制度の利用者は何人か。

町長 92件の利用があり町長申し立ては15件である。

問 高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムを進めているがどのような内容か。

町長 介護予防やさまざまな日常生活支援等、町社協や民間事業所など、いろいろなサービス提供の体制を整えている。これからは認知症の疑いのある方を早めの対応で支援する認知症初期集中支援チームの設置、在宅医療や生活を助ける体制の充実を目指して取り組んでいる。



南風原町地域包括支援センター
電話 889-3534

役場2Fに地域包括支援センターはあります。

問 就労に結びついた方への支援はどのように行なっているのか。

町長 就労支援の事業所に通っている方へサービス計画、利用計画を作成し、相談員が3カ月に一回定期的にモニタリングを行い本人と事業所をつなぐ役割をしている。また本人が事業所に伝えることが難しいなどの対応は基幹相談支援員が支援していく。

問 就労支援にはどのようなものがあるか。

町長 就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型がある。

問 障がい者の就労支援の窓口はどこか。

町長 保健福祉課で行なっている。

積極的な障がい者
就労支援を

コミュニティスクール について問う

答 様々な皆さんの意見や要望を聞いて検討する



金城 好春 議員

問 町に山口県光市からコミュニティスクールマイスターを招いて教育委員会、教職員PTA向けにコミュニティスクールについての講演会を開催できないか。

教育長 町校長、教頭連絡会、PTAなど対象者とさまざまな方の意見、要望を聞いて検討する。

津嘉山児童館の
環境整備を問う

問 津嘉山児童館正面の壁に描かれている絵は長い年月により消えかけている。新しい絵を描いて、もっと明るくできないか。

副町長 新たな壁画作成について何か良い方法がないか検討する。

津嘉山区画整理事業区内
町道整備について問う

問 町道86号線と町道81号線の交差点は狭いし、見通し

が悪く車の通行に不便である。一時停止の標識を東側に2.5メートル移動して角地を拡張し、車両の往来がスムーズにできるように改善できないか。

副町長 公安委員会と移動について協議調整し、車両往来の改善を検討する。

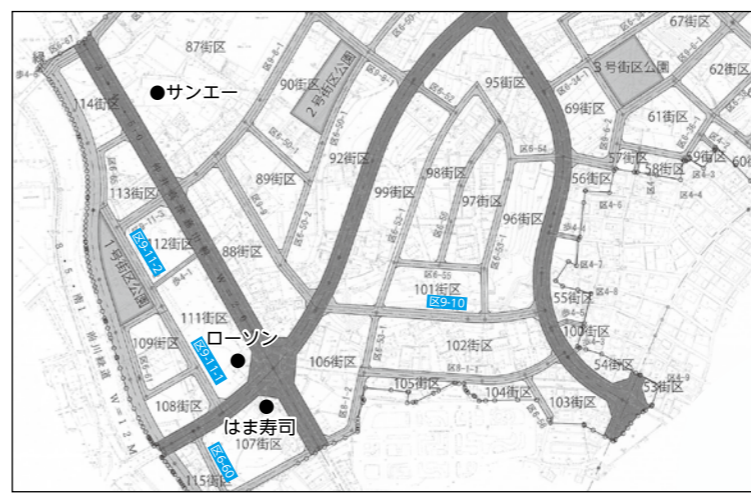
問 町道81号線は区画整理事業の中で拡幅計画はあるか。

副町長 町道81号線にかわる道路として幅員9メートルの区画道路9-11と幅員6メートルの区画道路6-60を予定しており、拡幅整備する計画である。

問 この交差点はくぼ地になっているが、かさ上げの計画はあるか。

副町長 津嘉山交差点から金良橋間における未施工箇所くぼ地については、金良橋方向に向かって上り勾配となることからかさ上げを予定している。

問 未整備の歩道（津嘉山区



津嘉山北区画整理事業設計図

の8班、9班、10班)のアスファルト舗装整備を早急にできないか。

副町長 平成31年度でライフライン(水道、下水道)が完了した箇所より整備を行っていく。

問 本部公園線と津嘉山西線を結ぶ道路は町道何号線か。

副町長 幅員区画道路9-10である。



宮城 寛諄 議員

国保税の均等割廃止を

答 均等割の廃止はできない

問 法定外繰り入れを行い、値上げを低くおさえることも可能ではないか。繰り入れはいくら予定しているか。

副町長 廃止することはできない。現行より低く抑えるという事は考えていない。

問 今回の改定で応益割が多くなっている。均等割は収入の有無にかかわらず、加入人数で税がかけてられている。役場職員が加入している共済組合は職員に子どもが何人でも所得に応じて決められる。国保は子どもが生まれると、所得の有無にかかわらず、保険税が課せられる。今度の改定では、一人あたり約5千円値上げされる。廃止するか、低く抑えるべきではないか。

問 国民健康保険税の条例改定で、税の値上げ案が出されている。今度の改定で応益割と応益割の割合はどうなるか。

副町長 応能割56対応益割44である。

町道5号線整備後の跡地に体育館と駐車場整備を

答 町民体育館も含めて検討する



宮城 清政 議員

問 町道5号線の終点宮平ハイツ側の地主との話し合いはどうなっているか。

副町長 計画している道路事業について地権者に対し安全対策の説明を行っているがまだ同意に至っていない。今後説明を十分に行い、地権者の理解を得られるよう取り組んで行く。

農用地除外を問う

問 農用地区域の除外に本部後原の757㎡が入っている。これまで何度か除外をお願いしても、なかなか進まなかったが今回これだけの面積が除外できるという経緯を示せ。

副町長 本部後原に関しては農地区域の外縁部に位置しており、北側の印刷団地並びに整備された駐車場と隣接するなど、周辺地域の状況の変化により県との変更協議が可能になったためである。

副町長 値上げを抑える目的での繰り入れは考えていない。

重度心身障がい児の医療費を現物給付に

問 重度心身障がい児の医療費が現物給付になっていないのは、何がネックか。対象者の人数は何人か。

副町長 現物給付では、県の補助対象にならないことが課題となっている。対象者は31人である。

問 その分の補助額はいくらか。

民生部長 65万2194円である。

問 あと65万円あればできるわけで、是非実行してほしいがどうか。

町長 しばらく調査研究の時間を頂きたい。

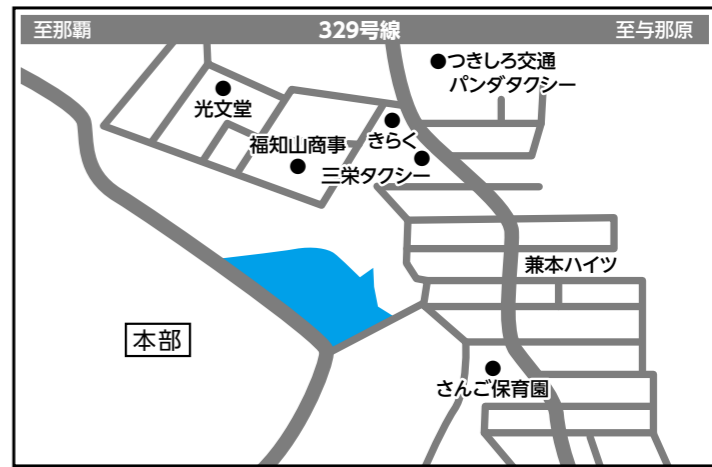


スケートボード場の様子

スケートボード場の修繕を

問 高速道路の桁下にスケートボード場が設置されてから10年以上が経過して傷みが激しい状況である。板がめくれたりぐらぐらしたり、穴が開いたりしている。修理の必要があると思うがどうか。

教育部長 主要な構造物については特にすぐ危険な状態ではないので修理が必要な箇所については専門家に見てもらい、計画していく。



本部後原の農用除外地

問 今回除外する箇所の中に私道で行き止まりの道路がある。地権者の同意を得て町道に接続して認定できないか。

副町長 町道認定基準に適した道路を私道として整備してもらい、後に町道認定にすることは可能である。



赤嶺 奈津江 議員

コミュニティ・スクール制度 (学校運営協議会制度)導入を

答 導入について検討していく

問 東部消防組合消防本部消防庁舎は耐震診断の結果、震度6以上の地震及び衝撃に対して倒壊し、崩壊する危険性があると診断された。管理者として町長はどのように考えるか。

副町長 消防庁舎は地域の防災拠点施設であり、周辺地域が被災した場合、初動対応及び応急対応が支障なく開始できる活動拠点としての機能が保障されていないならば、耐震補強や建て替えなど、消防庁舎の管理のあり方について検討を進める必要がある。

問 消防力の整備指針第23条には消防本部及び署所の庁舎は災害応急対策の拠点として十分な耐震性を有し整備するものとするが、どう考えるか。

副町長 被災により使用不能となることがないよう管理する必要があると考えている。

問 東部消防組合中長期計画において平成32年度までの緊



玉城 勇 議員

消防庁舎建設を問う

答 補強か建て替え平成30年12月末に報告



東部消防庁舎内、ところどころで雨もりが発生している天井。

副町長 平成29年度に出された耐震診断の結果、及び平成30年12月末に報告予定の耐震補強調査結果報告を踏まえて今後検討していく。

東部消防組合分担金を問う

問 平成30年度東部消防組合への分担金は、平成29年度基準財政需要額の78・9%であるのはなぜか。

副町長 平成29年度に出された耐震診断の結果、及び平成30年12月末に報告予定の耐震補強調査結果報告を踏まえて今後検討していく。

副町長 高齢化社会に伴う高齢者医療、介護費など社会保障関係費の増加による自治体の厳しい財政状況が続く中、構成する3町の財政状況など、総合的に勘案した結果である。

副町長 高齢化社会に伴う高齢者医療、介護費など社会保障関係費の増加による自治体の厳しい財政状況が続く中、構成する3町の財政状況など、総合的に勘案した結果である。

体育館建設を

問 南風原町民の健康づくりと健康増進のため以前より体育館建設の要望がある。財政状況も厳しいと思うが、新たな財源も検討しながら町民体育館の建設に向けて取り組めないか。

副町長 黄金森公園の変更区域において、運動施設の設置について検討委員会で検討していく。

町民農園設置の検討を

問 町民の生きがいと健康づくりのため町民農園設置の検討ができないか。

副町長 検討していない。

問 コミュニティ・スクール制度は、法律改正で平成29年4月に施行され、5年を目処として努力義務としている。本町の方針を問う。

教育長 具体的な取り組みはまだ行っていない。今後、導入について検討していく。

問 まだ導入に向かっている原因はなにか。

教育部長 今現在ある学校応援隊はええ等々をよく生かしながら、さらにコミュニティ・スクールに、どういう形でリレーしていくかを含め検討していく。

コミュニティバス等の導入を問う

問 これまで高齢者等の買物弱者支援のためにコミュニティバス等の提案をしてきたが、本町の導入予定はあるか。

副町長 現在の公共交通運行状況、主要施設の立地状況、地域の実情や需要及び財政負担等を踏まえ、検討を重ねていく。

現在の財政状況を鑑み、早期の事業実施は厳しい面があり、優先度を考慮する必要がある。

問 自活して一生懸命頑張っている高齢者を応援するのも町の仕事だと考える。早期にやるべきだと思いが、町長はどう考えるか。

町長 行政の立場としては、優先順位は高いほうだと認識している。重度心身障がい児の医療支援等や、やりたい事業がたくさんある。やはり弱い立場の方々に支援するのが行政の役割だと考える。

各種団体・各部・各課が行う行事の持ち方を問う

問 町内で開催される行事が同じ日に複数重なる事が多々ある。各種団体・各部・各課の事業を調整しているか。

教育長 教育委員会では、例年2月から3月にかけて、校長・教頭連絡会で学校行事を集約し、関係する機関に行事を調整し、重複のないように



ここをクリック

南風原町HPの「町のスケジュール」も参考に



幸せいっぱい南風原町に

字新川
恩納由佳子さん

わが子を育てながら、長年、学校や地域に関わってきました。そんな中、9年前に夫が他界し、公助や補助をうけ、自営で生計を立ててきました。下の子が18歳になり、親も子もそれぞれが自立に向かって歩きだして感じたのは、今までどれだけ地域や周りの人たちに守られ、甘えさせてもらってきたかということでした。時間もできたこともあり、自営以外にダブルワークで、新たな仕事にも挑戦しています。これまでも、PTAや学校、地域への協力をしてきました。その中で、必死に前を向いて生き抜いている人々に出会い、守られるだけではなく、守る人でもいようと強く感じています。

行政、地域、そして町民がスクラムを組み、一人一人が安心して暮らせる南風原町であってほしいと思います。自立するためには、仕事も必要です。行政には、企業誘致で働く場を増やすなど、頑張ってほしいと思います。議員の皆さんも沢山のアイデアを出し合っていて、幸せいっぱいの南風原町にしてください。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局（担当：広報係 古謝）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

新春の清々しい朝を迎え、マラソンや餅つき、凧揚げなど黄金森では家族連れやスポーツ少年団などで活気に溢れていた。

平成から新元号へと時代は移り変わる。時代を生きてきた諸先輩方に敬意を表するとともに、「ともに」を将来像とし、「町民・議会・行政が協働して、まちづくりが推進できるよう日々研鑽して参ります。

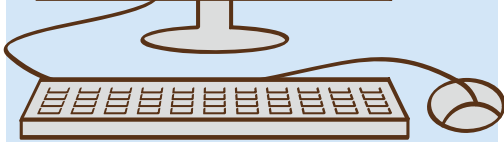
昨年11月に議会広報研修会があり、タイトルの付け方や老若男女どの世代にも伝える伝わること、新鮮な情報を分かりやすく発信できるようにアドバイスを頂きました。みんなで共有できる広報誌を目指してアンテナを張り内容が充実できるように頑張ります。

（担当：広報委員 新垣 善之）

気軽に♪
自宅で
職場で

議会中継 パソコンで ご覧になれます

南風原町議会では、本会議の様子を町のHPで公開しています。平成31年4月(予定)からはスマホやタブレットでも議会中継や議会録画が見れるようになります。



南風原町議会中継

検索

次回定例会の開会予定

3月4日(月)午前10:00



※環境保全のため、古紙配合率80%再生紙と植物油インキを使用しています。